

1. 件名：「令和2年度 原子力発電施設等安全技術対策委託費（廃止措置・クリアランスに関する検討）事業に関する国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、電気事業連合会及び日本原子力発電株式会社との面談について」

2. 日時：令和2年7月10日（金）16時00分～16時30分

3. 場所：原子力規制庁 16階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

核燃料廃棄物研究部門

片山核燃料廃棄物政策研究官、酒井技術研究調査官、吉居技術研究調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全研究センター 廃棄物・環境安全研究グループ

研究主幹 1名

電気事業連合会

原子力部兼福島支援本部

副部長 1名

日本原子力発電株式会社

廃止措置プロジェクト推進室

部長 他1名

5. 要旨：

- 原子力規制庁より「令和2年度 原子力発電施設等安全技術対策委託費（廃止措置・クリアランスに関する検討）事業」について説明した。
- 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構より、当該委託事業におけるケーブル及び配電盤の放射線計測に関するこれまでの検討状況及び今後の検討に当たって必要な情報について説明があった。
- 電気事業連合会より、発電所において一般的に用いられているケーブル及び配電盤について別途カタログ、図面等を連絡する旨説明があった。

6. その他：

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構からの配付資料

- 新規クリアランス対象物（被覆ケーブル・配電盤）に関する調査要望

以上